

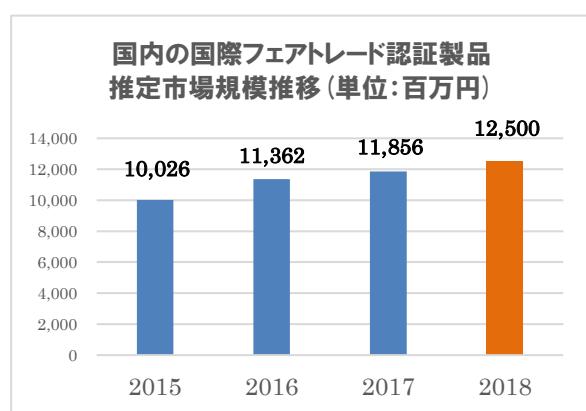
2018 年度 事業計画

本年度、フェアトレード・ラベル・ジャパンは創設から 25 周年目を迎える。開発途上国の生産者・労働者へのインパクトを増大させるためには、フェアトレードによる取引量の飛躍的な拡大が欠かせない。現在、世界のフェアトレード認証製品市場規模が推定で約 1 兆円という中にあって、日本市場はいまだその 1%程度に過ぎない。若い世代を中心に、フェアトレードへの認知と共感が広がってきてているものの、いまだ多くの企業や消費者にとっては、自らの消費行動と世界の貧困・人権といった社会課題とが結びついている、という認識が十分ではないのが現状である。

FLJ は、「企業」「市民」「教育」「行政」との連携強化を通じ、フェアトレードを求める声を増やし、市場拡大を図っていく。また、認定 NPO 法人の認定が決定したことから、今まで以上に透明性・公益性を高め、より多くの方々から支持される組織を目指す。

1. フェアトレード認証製品市場

本年度は、フェアトレード認証製品市場 125 億円(対前年比 105.44%)へ拡大を目指す。主要商品であるコーヒー、カカオ、バナナ、コットンを中心に、社内勉強会の実施や企業間連携の促進を通じ、新規認証取得事業者数の拡大だけでなく、既存認証取得事業者による取扱い商品カテゴリーや商品数拡大によって市場拡大を図る。また本年度は、企業によるフェアトレード調達促進を目指し、デロイトトーマツコンサルティング合同会社の協力を得て、市場分析および戦略立案に取り組む。



2. 普及啓発事業

<企業>

●ステークホルダーとのコミュニケーション促進・ネットワーク構築

- ・ 営業ツールの作成(通年)
- ・ フェアトレード社内勉強会の実施
- ・ 第 11 回 ステークホルダー会合の開催(7月 18 日予定)
- ・ SCAJ2018 出展(9月 26-28 日@東京ビッグサイト)
- ・ 企業 CSR ネットワークの強化・合同イベント開催(年 1 回)

●生産者組織との連携強化(新たな取組み)

FLJ が国内企業とフェアトレードへ参加する生産者との橋渡し役を果たせるよう、アジア、アフリカ、ラテンアメリカのフェアトレード認証生産者ネットワーク組織との連携を強化。特に本年度は、日本市場の飛躍的拡大を目指し、生産国からの認証原料サンプルを取寄せ、ターゲット企業への提示と品質評価の生産者フィードバックにより、具体的なビジネスに繋げる。

<市民>

自主事業のみならず、理念を共有する組織との連携を通じ、フェアトレードおよび認証ラベルの認知・理解を促進し、市場拡大に繋げる。

- ・ フェアトレード月間強化 - 情報発信等(5月)
- ・ サポーターとの交流企画「サポーター感謝祭」(5月 26 日)
- ・ コーヒー生産者来日イベント開催(9月末)
- ・ 広報事業:ウェブサイト・SNS を活用した情報発信、メディア取材対応
- ・ 広報物・教材の提供・貸出
- ・ セミナー・シンポジウム等での講演

<教育・行政>

- ・ 教育機関、地方自治体・公的機関・消費者団体へのサポート（教材提供・販売、出前授業）
- ・ 公共調達におけるフェアトレード調達推進（関連団体との連携）
- ・ 東海三県一市グリーン購入キャンペーンへの協賛（1-2月）

<フェアトレードタウン関連への協力>

日本全国で広がるフェアトレードタウンを目指す動きは、市民にフェアトレードへの参加を促す上で重要な役割を果たすものであり、FLJ としても地域の推進グループや教育機関・行政とも連携を取りながら取り組んでいく。

<2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けた活動>

東京 2020 大会においてフェアトレード調達がなされるべく、持続可能性に配慮した農産物の調達基準を満たす認証スキームとして、組織委員会へ申請すると同時に、ステークホルダーとの連携を通して、東京 2020 大会におけるフェアトレード認証調達を目指す。

3. ネットワーキング・連携活動

3-1 国内団体との連携・ネットワーク参加

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| ・ 一般社団法人 日本エシカル推進協議会 | -会員 |
| ・ グリーン購入ネットワーク | -会員・理事（2018-2019 年度） |
| ・ 特定非営利活動法人国際協力 NGO センター（JANIC） | -正会員 |
| ・ 一般社団法人日本フェアトレード・フォーラム（FTFJ） | -正会員 |
| ・ なんとかしなきゃ！プロジェクト | -メンバー団体 |

3-2 Fairtrade International ネットワーク関係

- ・ FI メンバー事務局長会議出席（6月 11-13 日 @コスタリカ、他 7・10・12・3 月オンライン会議）
- ・ FI 年次総会出席（6月 14-15 日 @コスタリカ）
- ・ FI アジア太平洋メンバー会議（7月 19 日 @バンコク）
- ・ FI コーヒーチーム（GPM）との連携：6月会議出席@オランダ、9月 SCAJ 生産者招聘
- ・ FI メンバーLicensing Operations Assurance（LOA）会議出席（3~4月予定）

4. 認証・ライセンス事業

- ・ 監査実施予定期数： 40 件前後
- ・ 認証・ライセンス業務管理システム「Infocentre・Connect」の導入
- ・ 認証基準・規定改定に伴う業務： RAPs・RLBs 改定対応、認証ラベル改定対応、FSI 導入検討
- ・ 内部監査の実施（12月）

5. FLJ 組織運営

5-1 組織基盤強化への取組み

- ・ 認定 NPO 法人としての取組み
- ・ 組織ガバナンス・マネジメントの改善
- ・ サポーターとの関係構築
- ・ ワークモチベーションの向上

5-2 総会・理事会

- ・ 通常総会開催（6月 9 日）
- ・ 理事会開催（年 3 回程度）
 - 5 月オンライン理事会、12 月 6 日（木）、3 月 2 日（土）